体罰防止ハンドブック

～体罰のない信頼される学校づくりのために～

平成２５年８月

岡山県教育委員会

体罰防止ハンドブックの活用に当たって

このハンドブックは、本県の全ての教職員が、いかなる場合においても体罰は許されないという認識の下、指導すべきことは毅然とした姿勢で指導し、児童生徒が安心して学べる環境づくりを進めるために作成しました。

このハンドブックでは、「Ⅰ 基本的な考え方」において、体罰がなぜいけないのか示すとともに、懲戒と体罰の違いや、体罰を起こす背景、体罰の根絶にどのようにして取り組むのかについて説明しています。また、「Ⅱ 事例集」では、体罰の実態把握に関する緊急調査（平成２４年度）で集約された事例をもとに、様々な指導場面において体罰に至った原因となっている課題や、その際行うべき適切な対応について説明するとともに、現在各学校で取り組まれている実践事例も紹介しています。さらに、「Ⅲ 体罰を行ってしまったら」では、体罰事案が発生した場合の対応について説明し、「Ⅳ 資料」では、自らの取組を振り返るチェックシート等を掲載しています。

各学校において、このハンドブックを校内研修等で活用したり、教職員が機会あるごとに見返したりすることで、学校の指導体制や自らの指導の在り方を見直し、児童生徒理解に基づく体罰のない学校教育が行われることを期待します。

目　　次

Ⅰ　基本的な考え方
　１　体罰は、なぜいけないのでしょうか・・・・・・・・・１
　２　懲戒と体罰とはどう違うのでしょうか・・・・・・・・２
　３　体罰を起こす背景は何でしょうか・・・・・・・・・・４
　４　体罰のない学校づくりのために・・・・・・・・・・・５
　５　体罰の実態把握に関する緊急調査結果
　　（平成24年度）の概要・・・・・・・・・・・・・・・７

Ⅱ　事例集
　１　部活動において・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
　２　授業において・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
　３　その他の場面で・・・・・・・・・・・・・・・・・・３０

Ⅲ　体罰を行ってしまったら・・・・・・・・・・・・・・・３６

Ⅳ　資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３７
　管理職用チェックシート　教職員用チェックシート
　体罰に関する相談窓口　体罰防止に関する関係資料とＵＲＬ